



麻しん（はしか）

- 麻しん（はしか）の報告が各地で相次いでいます。人の往来が増えた2023年は例年より感染者が多い状況でした。「麻しん」と聞くと、子どもの感染症と思われがちですが、ワクチンが定期接種化されてから、大人の感染例が主体となっています。2023年の麻しん患者の64%は20~39歳です。主に東南アジアから輸入されるケースが多いです。
- 2000年以前に生まれた方は麻しん・風しんワクチンを1回しか接種していない可能性があります。大人の方も麻しん・風しんワクチンは必ず2回接種しましょう。当院でもワクチン接種は可能です。
- 麻しん・風しんワクチン接種は1歳からです。現時点で1歳前に麻しん・風しんワクチンを積極的に接種しましょうという勧告は出ていません。

はしかワクチン接種状況

生まれ	予防接種	対策
~1972年9月30日	未接種の可能性	感染歴ある人以外 2回接種を
1972年10月1日~ 1990年4月1日	1回 (追加接種措置対象外)	1回のみの場合 追加接種を
1990年4月2日~ 2000年4月1日	1回 (追加接種措置対象)	1回のみの場合 追加接種を
2000年4月2日~	2回	2回未完了なら接種を

